

議会だより



第145号

平成28年4月25日

入学おめでとう



83名の春

日高中学校入学式

前年度比3.3%増	新年度予算	2~3
空き家の解体に補助金	予算審議	4~6
防災コミュニティ公園の構想	一般質問	7~11
可決された意見書		12

防災対策すすむ 阿尾地区津波避難広場完成へ

平成28年度

一般会計	41億7,403万円
特別会計	24億6,450万円
予算総額	66億3,853万円
水道事業会計	
収益的収入	2億4,285万円
収益的支出	2億7,176万円
資本的収入	8,332万円
資本的支出	1億6,128万円

3月定例会は3月10日から14日間の会期で開催した。町長の施政方針を受けて提案された平成28年度一般会計、特別会計、水道事業会計など議案16件、同意1件、発議3件、また平成27年度一般会計・特別会計補正予算など議案6件、専決処分の報告2件について、それぞれ慎重審議の結果、原案のとおり可決・同意し、23日に閉会した。

一般会計予算

前年度比で3.3%の増額予算である。

歳入予算は

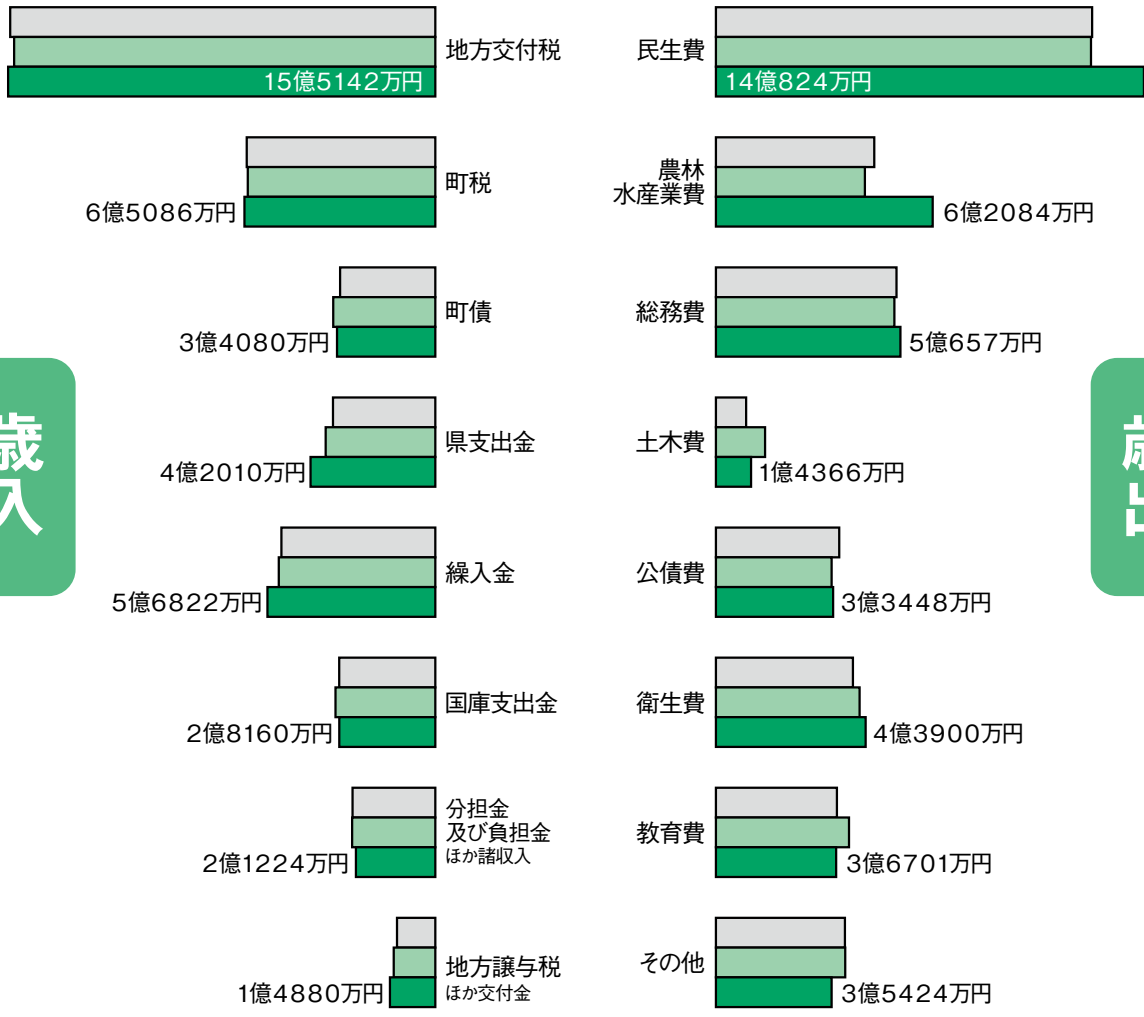
地方交付税と県補助金、基金繰入金の増額が主な要因である。自主財源については、ほぼ横ばいであり、依然として厳しい財政状況であることに変わりはない。

歳出予算は

高家中央線改良工事や、内原学童保育所整備事業、内原小学校教室増設工事、空き家解体処理費への助成など。

一般会計予算の主な内容

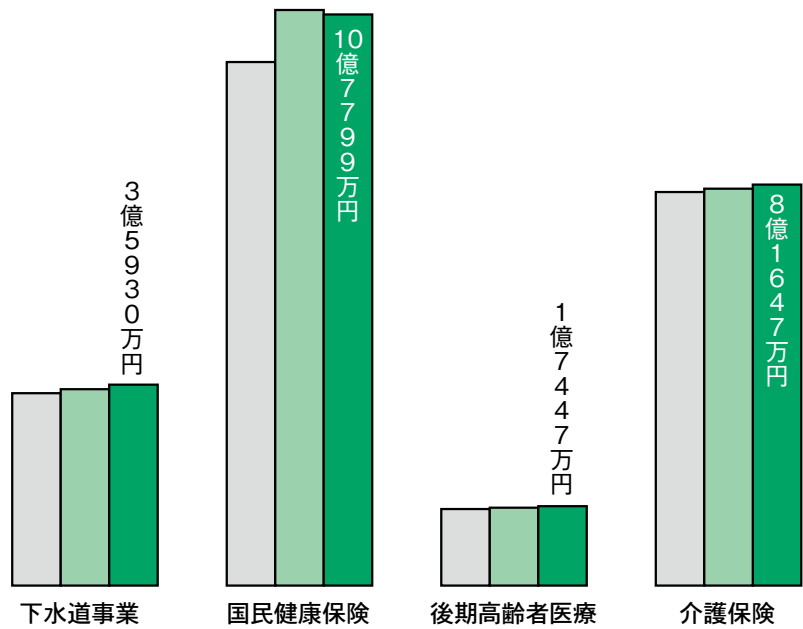
26年度 27年度 28年度



歳入

歳出

特別会計予算の主な内容



一般会計

問 内原学童保育所の定員は何名で、いつ開所するのか。

教育課長 定員は60名で、29年度の開所予定である。

問 内原学童保育所周辺整備工事の説明を。

教育課長 国道から内原学童保育所敷地までの道路を拡幅するものである。

また、詳しい計画はできていないが、関係者とも話し合いをし、ある程度の幅員を確保したいと考えている。

問 送迎車の駐車スペースは。

教育課長 学童保育所用地内はかなり広い駐車場がとれる。

問 内原小学校教室増設工事、通級指導教室の説明を。

教育課長 内原小学校の通級指導教室は、平成25年に設置された。当時は2名の自校生徒を指導していたが、平成27年度は19名の児童が利用している。

問 通級指導教室とは、通常の学級に在籍し、教材はそこで授業を受けるが、言語障害、情緒障害など、比較的軽度な障害がある児童を個々に応じて指導を行う教室である。今、職員の変更室を利用して指導しているが、良い環境ではないため、教室を新設する。

問 保育料軽減制度の説明を。

住民福祉課長 国の制度では、年収が360万円未満相当の世帯の第2子を半額、第3子以降を無料。ひとり親世帯は第1子を半額、第2子以降は無料という制度である。県の制度は、今までの年齢制限、施設制限をなくし、第3子を無料にする。国の制度は25名、県の制度は20名の影響がある。

る。

問 新年度に保育所へ入所する予定人数は。

住民福祉課長 平成28年度は、3保育所で286名である。

問 空き家解体処理費補助金の説明を。

総務政策課長 美しい景観の形成、住環境の向上、町民の安全・安心の確保、災害の未然防止のため実施するものである。町内の個人所有住宅で空き家の解体及び撤去に関する廃棄物の処理費用を補助するものである。

問 1件当たりの上限はいくらか。

総務政策課長 1件当たり50万円である。

問 高家中央線の工事概要の説明を。

産業建設課長 計画全体は約780m。平成28年度施工箇所は、高家下志賀線の交差点から約100m程度である。

問 保健福祉総合センター

を改修するに至った経緯の説明を。



改修予定のふれあいセンター

内があるのでは、室外機も取り替えとなると、空調設備以外他の箇所も改修となる可能性はある。

問 全体の費用は。改修の際、施設で行われている業務、事業に影響はないのか。

住民福祉課長 空調関連は約7千万円。施工にあたっては、できればセンターを閉めるのがベストだと考えているが、設計ができてから関係者と協議する。

問 温泉館食堂運営補助金298万7千円の説明を。

住民福祉課長 補助金の内容は、行政財産の使用料、光熱水費の1年間分の見込み額である。

問 温泉館の修繕費の説明を。

産業建設課長 例年の一般修繕は180万円。泉



内原学童保育所建設予定地



完成間近の阿尾避難広場

問 阿尾地区避難広場の避難階段は、1カ所か。

源地の送水管、送水ポンプの修理、モーターの修繕が36万7千円。和室の畳表の張り替えが13万9千円。機械室、吸気ファンの取り替えが76万7千円。分電盤、屋外キュービクル取り替えが884万6千円である。

総務政策課長 1カ所である。今後、必要であれば検討する。

問 地元説明では2カ所ではなかったか。

総務政策課長 当初、2カ所を計画していたが、位置的に工事が困難となってきたため、今回は1カ所の予算計上とした。

問 要望があれば避難階段を設置するのか。

町長 やはり避難階段は2カ所必要である。十分検討をしていく。議員の協力もお願いしたい。

国保特別会計

問 特定健診受診料無料の対象者の説明を。

健康推進課長 国保の被保険者で、40歳以上の特定健康診査の対象者が対象。見込人数は590人である。

水道事業会計

問 水道料金収入の減額についての説明を。

上下水道課長 平成26、27年度予算においても、税込み2億円の水道料金収入を計上していた。しかし、27年度決算見込みにおいて、税込み2億円の収入を達成することは非常に無理な状況となってきた。

25年度決算が1億9136万円、26年度決算が

1億9343万円、27年度見込みは1億9300〜400万円である。戸数は増えているが、収益にはそれ程結びついていないのが現状である。

問 原水及び浄水費の修繕費についての説明を。

上下水道課長 浄水場の管理棟内における機器が10年強経過して、かなり傷んでいる。去年の暮れから、高額な費用が必要な故障が生じ、修繕している。28年度に、それに係わる残りの部分で、確実に必要な部分を修繕する。

問 水道技術管理者資格取得講習の説明を。

上下水道課長 現在、水道の主任技術者は1名である。最低1名あれば水道事業を行うことはできるが、不測の事態を考えると、あと1名の資格取得が必要である。その資格取得のための講習会に参加し、技術講習を受け、試験に合格した場合に、主任技術者の資格が得られる。

条例改正

職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づく法改正にともない、給料表の改正を行うもの。

初任給を中心に若年層に重点をおいて給料表の水準を上げる。期末勤勉手当については、支給月数を0・1カ月分引上げる。

問 この条例が可決され

ることによる予算措置は全体で幾らか。1人当たりの平均のプラス分は幾らか。

総務政策課長 特別会計を含む全会計で、給料で53万8千円、期末勤勉手当で323万8千円、職員共済組合負担金で26万3千円の計471万2千円の増額である。1人当たりの平均は5万2943円である。



修繕が必要な浄水設備

平成27年度一般会計補正予算

既定の予算額に2033万1千円を増額し、総額41億7106万1千円とする。

— 主な内容 —

地方公共団体情報セキュリティ強化対策システム委託料1750万4千円、国民健康保険特別会計へ繰入金1766万円、臨時福祉給付金3784万円、国保日高総合病院負担金2199万7千円の増額や、ため池ハザードマップ作成委託料966万円、橋梁点検委託料1590万8千円、高家中央線改良事業測量設計費1038万6千円、町道比井小学校川添線道路改良工事990万円、避難広場整備工事委託金923万7千円の減額等。



ふるさと納税のお礼にク工鍋セット

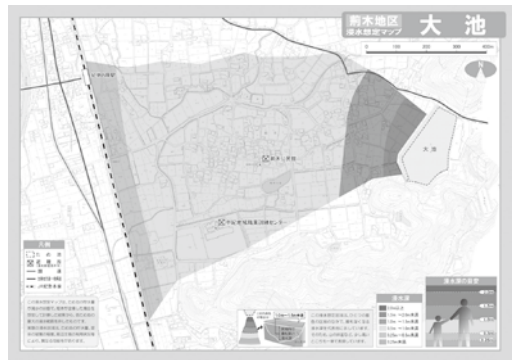
問 ふるさと納税寄付金191万円受け入れの詳細と、返礼品についての説明を。
総務政策課長 50万円の寄付が2名、10万円が1名、5万円が1名、3万円が1名、5千円が2名の計7名である。
返礼品は、ク工鍋セットや干物である。

問 ふるさと納税の使いみちを明確にして、寄付者を広げていってはどうか。
町長 そついう点も含めて、これからしっかり考えていきたい。

問 地方公共団体情報セキュリティ強化対策システム委託料1750万4千円の説明を。
総務政策課長 マイナンバーの漏洩対策のため、LWANの環境とインターネットの環境を分割し、マイナンバー利用事務のセキュリティを強化するために委託するものである。作業内容は、LWAN接続系との接続の見直しと設計作業、LWANとインターネットを分割及びサーバーの構築作業、メール無害化の対策等である。

問 一人当たり3万円の臨時福祉給付金の対象は何人程度か。周知方法は。
住民福祉課長 対象者は1200人である。周知方法は広報、行政無線、文字放送、ホームページ、

問 町内保育所で受け入



ため池ハザードマップを作成

れできなかったのか。
住民福祉課長 ほとんどが本人の希望である。

問 ため池ハザードマップ作成委託料966万円減額の説明を。
産業建設課長 た

各区への回覧でおこなう。

問 対象者の要件は。
住民福祉課長 住民税非課税で昨年の給付金対象となった人で、28年度中に65歳以上となる人が対象となる。

問 広域人所負担金の説明を。
住民福祉課長 愛徳保育園が5名、しんせい保育園児保育園が2名、こじか保育園が5名、ひまわり保育園が1名、ぼっぼ保育園が1名である。

問 町内保育所で受け入

予定で予算を計上していた。しかし、県の予算配分で、本年度は30力所となり、残り9力所は、28年度で実施すべく当初予算に計上している。

問 住宅耐震改修補助金、住宅耐震補強設計補助金、耐震ベッド・耐震シェルター設置補助金などの減額がされているが、それぞれの利用者は何名か。
産業建設課長 木造住宅の耐震診断は6戸、非木造の耐震診断は0戸、耐震補強設計は3戸、耐震改修は2戸、耐震ベッド・耐震シェルターは0件である。

問 町内保育所で受け入

問 中山間地域等直接支払事業交付金の面積の減はどの程度か。また理由は。
産業建設課長 本年度から第4期対策となり、1地区減少し、74haから60.2haとなった。一番大きな原因は高齢化である。

問 町道比井小学校川添線が今年度で完成できなかった理由は。
産業建設課長 27年度中の完成を目指して取り組み、補助申請もおこなったが、申請額の60%の補助金となった。28年度で再度要求し、実施する。

議員報酬等の特例に関する特別委員会

議員が長期欠席した場合の報酬等について検討するため、議長を除く全議員を委員とする特別委員会を設置した。

- 委員長 一松 輝夫
- 副委員長 井垣 弥

未来をきづく

Q & A いっぱん質問

榮 茂美 議員

行政情報のメール配信を 町長検討してほしい



榮 毎日、午後三時半の子どもの見守り活動をお願いする放送は、いつまで続けるのか。

町長 文部科学省通知「登下校時における幼児児童生徒の安全確保について」を受け、平成17年12月19日の午後3時半より開始したもので、この放送は継続していく。

榮 11年間続く放送より、内原小学校が取り組んでいる子どもの見守り隊の活動を更に広げる方が、より実践的で効果的だと思つた。

町長 子どもの見守り隊はボランティアで、自主的なことなので、放送は今まで通り続けていく。

榮 放送近くの家庭で、赤ちゃんや病人が寝ているとか等で、窓を閉めなければならぬ方々への配慮をお願いしたい。

他の一般質問
「福祉のまちづくり」



防災行政無線デジタル化完了

榮 町内放送で流す防災行政情報を、町民が携帯電話やパソコンの電子メールで、町外でも受け取れるメール配信サービスを始めてはどうか。

町長 携帯電話を持っていない人や、操作に不慣れな人への配慮が必要だが、

榮 防災行政無線を使つての放送は、こういった内容のものか。

町長 役場その他、官公庁からの広報、公共性のある団体からの営利を目的としないお知らせのうち、住民生活に影響を及ぼすような内容や、生命などに影響を及ぼすような内容を放送している。

榮 その大事な放送の文章を、機械に打ち込んでコンピューターに読み上げてもらうといった手間のかかる作業をしているが、人間の声でお願いしたい。

町長 町民に対する普通の伝達は、機械でも十分な対応が取れると考えるので、引き続き取り組んでいきたい。

榮 放送という耳から入る情報は、一方的で強制的に聞こえてくるので、不快感やストレスを感じる場合がある。人の声が人の心に届くのではないか。

町長 私は、人の耳に届くのが第一だと思うので、現状のまま続けていきたい。



玉井 博和 議員

防災コミュニティ公園の計画は 町長 内原地区を考えている



早期実現を望む

玉井 町長公約の防災コミュニティ公園は、就任まもなく2年が経過しようとしているが、町民には何も見えていない。防災コミュニティ公園は何処に、どの位の規模で計画し、その進捗状況はどのようになっているのか。又、同時進行で企業団地を進める計画は無いのか。

町長 防災コミュニティ機能を核とした公園整備を目指し、適地の選定及び基本構想の策定を委託しているところであり、近々、報告書ができあがる予定である。場所については、正式な報告書も出ておらず、地権者との兼ね合いもあるので、この場での答弁は差し控えた。規模については2ha程度と考えている。企業団地の造成については考えていない。

玉井 場所もまだ、時期もまだ、分かっているのは、約2haの面積ぐらい。その程度しか、まだ現れていないのが現実ではないだろうか。せめて、候補の場所ぐらいは旧村單位でいいので、この場で候補地の公表はできないものか。

町長 財政状況をみながら、早期に事業を着手できるような有効な補助事業などの検討を進めていきたいと考えている。町民からの色々な要望に応え、公約にあげるに至ったわけであり、精一杯、公約実現のために取り組んでいきたいと考えている。

玉井 あまり先がみえていないと考えられるので、町長には何とでも防災コミュニティ公園を具現化していただきたく大いに期待する。

斎場の駐車場不足解消を

玉井 本町には、立派な斎場があるにも関わらず利用が少ないのは、駐車場の広さに問題があるのではないかと。

町長 斎場の駐車場については、利用できる用地があれば、駐車場不足の解消に前向きに取り組んでいく。

町長 斎場付近には駐車場として利用できる用地が無く、斎場利用者に迷惑をおかけしている。今後、駐車場として利用できる用地の話などがあれば、駐車場不足の解消に前向きに取り組んでいきたいと考えている。

玉井 葬儀とは、やはり人生の終焉を迎える場所なので、物（建築物）に良し、者（人）に良しの下、斎場管理を目指すよう、お願いをする。

他の一般質問
「0歳児保育について」



駐車場不足の斎場



清水 和人 議員

婚活支援事業の取り組みを

町長 若者が定住する町づくりが重要



清水 急速な少子高齢化の進展に歯止めをかける意味でも、若者が地元に残り結婚され、子供も増えるといった人の流れを生み出す意味でも、当町においても婚活支援事業に取り組むことが必要では。

町長 日高町の人口は209人増加し、率にして2・81%の増となり、近隣市町からの転入による「社会増」が大きく影響している。町内の若者が地元に残り、結婚、出産をする事により人口を増やす「自然増」がなければ、いずれ人口は減少に転じるものと考え、私としても、婚活支援に取り組む事により、結婚、出産を経て若者が定住する町づくりが重要と考えている。

清水 国や県の総合戦略の基本目標に、「時代に合った地域をつくる」とあり、この婚活支援もその一つだと考えており、地方創生先行型の交付金事業など、国の補助金は活用出来ないのか。

町長 美浜町や日高川町は、平成26年度の先行型交付金の繰越事業として平成27年度に婚活イベントを行った。実施するとすると、単独事業で行う予定。

清水 町が出会いの場を提供し、町外の方に、日高町をPRする婚活支援は、取り入れるべき事業の一つだと考えるが。

町長 自然増により若者が定住する町づくりが重要と考えており、しっかりと取り組んでいきたい。

クエの町づくりをどう進めるのか



クエフェアで解体されるクエ

清水 東京オリンピックが開催される2020年までに、どのようにしてクエの町づくりを進めて行く予定か。

町長 ベトナムからの観光客誘致に向け、クエを柱とした、当町の観光資源をPRする為、中小企業、小規模事業者海外展開戦略支援事業を実施す

べく近畿経済産業局に申請しているところである。

清水 申請が採択され海外の観光客を迎えるために、町長は何から手をつけるのか。

町長 受け入れ体制が一番重要になってくる。

清水 民宿や旅館のある

海岸線の道路整備も必要では。

町長 この区間についても、順次県に要望して取り組んで行きたい。

清水 クエフェアに子供たちが参加できる新たなイベントを検討しては。

町長 30回目に向けての新たなイベントについては、「クエの町づくり推進実行委員会」の中で提案したい。

清水 町長が想像する2020年の日高町の姿は、どのように映っているのか。

町長 2020年の鍋グランプリは、日高町を全国にPRする大きなチャンスであり、皆さんが日高町にきていただけるように積極的に取り組んでいきたい。

芝 充彦 議員

各保育所に防災リーダーの配置を 町長 取り組んでいきたい



芝 平成28年度において、比井・志賀・内原の3保育所に勤務している保育士の人数は。
住民福祉課長 比井5名、志賀23名、内原17名である。

芝 正規と臨時保育士の内訳は。

住民福祉課長 比井2名、志賀3名、内原5名が正規で、残りは臨時となる。

芝 昨年11月5日の町内一斉防災訓練においては全保育士が参加されたのか。

町長 3保育所とも当日勤務していた保育士が参加し、責任者である各保育所の所長の指揮の下、保育所防災計画及び地震対策に基づき訓練を実施した。

芝 実施された訓練では臨時保育士との連携で問題等はなかったのか。
町長 皆が真剣に取り組んでおり、避難訓練もスムーズに行われた。

芝 いざ災害が起こった

時には、日頃の訓練がいかにされると思うので、すごく心強い回答を得られたが、今まで以上に防災意識を向上してもらったにも、正規、臨時問わず保育士に防災リーダーを修了してもらって各保育所に修了者の配置をしては。

町長 良い提案であると思う。担当課と話をし取り組んでいきたい。



コミュニティ広場の建設

芝 町長の公約であるコミュニティ広場の建設については、一町民としても非常に期待しており、待ち望んでいる所であるが、現在の進捗状況は。
町長 3月末には報告書が出来る。

芝 構想については。

町長 防災コミュニティ公園の整備事業は、地域住民だけでなく、周辺地域からも考慮して多くの人が逃げ込めるようにし、備蓄倉庫、防災資機材などの保管場所を確保する他、ヘリコプターの離発着が出来る広場にし、平常時はイベントが出来る野外ステージ、青空市が開催出来る芝生広場など幅広い利用を考えている。

芝 良い構想だと思つ。早期実現に向けて期待しているが、広域的にも

視野を広げて町村会などで、日高町のリーダーとして、コミュニティ広場の発信を。
町長 機会があれば発信していきたい。

買物弱者の解消

芝 地方で少子高齢化が進む中、我が町の地域においても、買い物支援事業（生鮮移動スーパー）を展開している民間事業者の2社について、

行政としてはどう思っているのか。
町長 2社とは「見守り協力協定」を締結しており、買い物弱者問題の解消及び災害対策や高齢者の見守りに協力までしていただき、たいへんありがたく思っている。

芝 町民の評判は。

町長 移動販売を待つ方々で自然と小さなコミュニティが創られ、利用者の皆さまからは大変ご好評をいただいている。



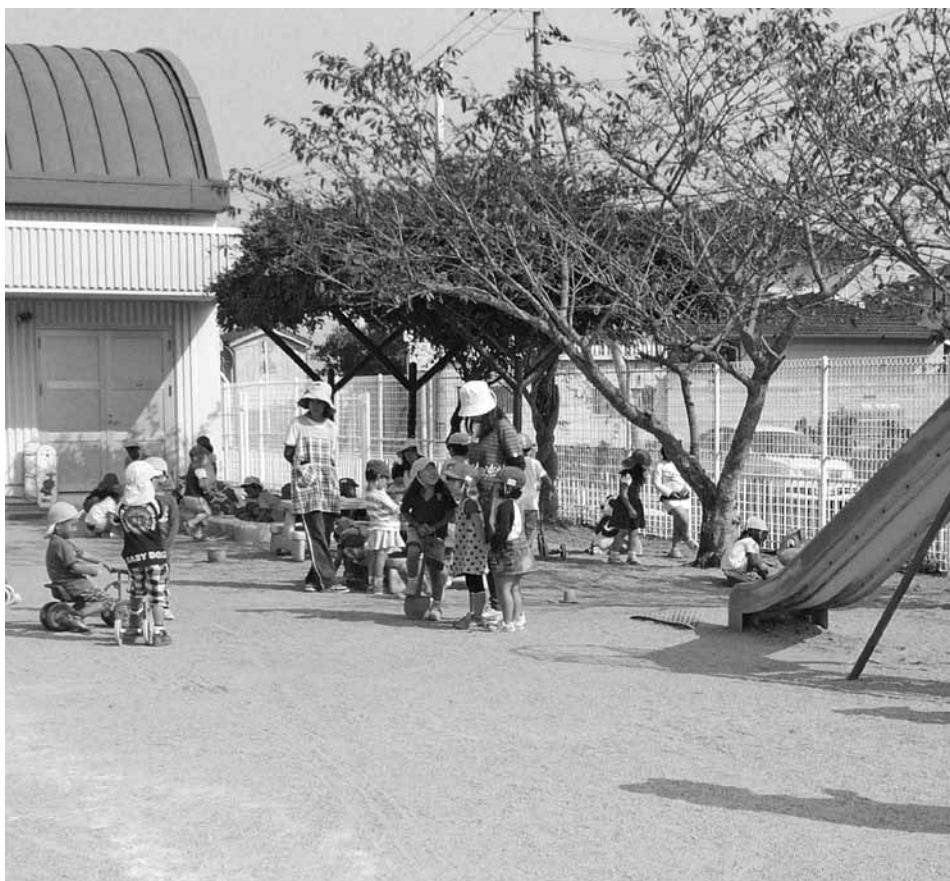
今後も期待される移動スーパー



西岡 佳奈子 議員

どう考える保育所運営

町長 民間委託も視野に



保育士さんの待遇改善を

西岡 正規保育士の計画的な採用を。
町長 正規保育士の採用については、今後も考えていない。

西岡 平成28年度の体制は、保育士は正規10人、臨時35人、調理師は正規

2人、臨時7人というところだが、今後の定年退職の予定は。

住民福祉課長 平成28年度末1人、29年度末1人、30年度末保育士1人、調理師1人、32年度末1人の予定である。

西岡 このような状態で保育所運営を続けていくことについてどう考えているか。

町長 これまでの運営方法にこだわらず検討しなければならぬ。
印南町では民間委託、由良町では指定管理の方

法で運営し、支障があるとは聞いていない。そういう方向も検討していかなければならない。

西岡 計画的に正規職員を採用していくべき。児童福祉法は市町村による保育の実施義務を定めている。公立保育所として果たすべき役割をきちんと位置づけ、保育をおこなうことが必要だと思うが。

町長 周辺の町で民間委託され、十分に保育されている。今後、そういう事も視野に入れ検討していきたい。

西岡 臨時保育士の待遇改善を。

町長 平成27年度に賃金アップをした。今後、必要な時期に必要な待遇改善をおこなっていきたい。

西岡 臨時保育士の給料が月額17万4100円、大学卒で正規採用した場合の初任給17万6700円ではほぼ同じということだが、その他の条件が全く違う。一時金も、昇給

も、退職金もない。

臨時保育士は、新規に採用された方も、5年目の方も10年目の方も同じ給料である。御坊市や日高川町では、一時金や給料への経験加算がおこなわれている。

5年10年勤めて、一生懸命保育をされて、給料が上がることを望めない状態というのは改善すべきではないか。経験加算や一時金に取り組まれたい。

町長 勤続年数に応じた手当などはこれまでも出していないから、本年度もこれまでも同じように計上している。

西岡 働きがいのある職場作りのためにも待遇改善を。

町長 周辺の市町の待遇も調べ、運営方法も含め十分検討していきたい。

— 他の質問 —
就学援助について
総合戦略について

後期高齢者医療の保険料軽減特例 を継続することを求める意見書

政府は、後期高齢者医療の保険料軽減特例を廃止することを計画している。

厚生労働省の資料に

よると、この影響を受ける高齢者は865万人にも及び、現在8.5割軽減の人は2倍、9割軽減の人は3倍の保険料になる。

扶養家族だった人で後期高齢者医療制度に移った人は、5〜10倍もの保険料負担増が強いられ、和歌山県では、被保険者のおよそ6割の方々に影響が及ぶものとみられる。

高齢者のおかれている状況は、年金の減額やマクロ経済スライド制度の適用などで収入が増えず、一方で物価上昇や消費税増税、介護保険料引き上げなどの負担増で、厳しい生活実態となっている。

このような状況下での軽減特例の廃止は、多くの高齢者の保険料引き上げにつながり、高齢者の生活や医療に悪影響を与える恐れも出てくる。

よって、本議会は、後期高齢者医療の保険料軽減特例を継続することを求める。



安全・安心の医療・看護の実現と 夜勤改善・大幅増員を求める意見書

厚生労働省は医療従事者の勤務環境の改善のための取り組みを促進してきたが、国民のいのちと暮らしを守る医療・看護現場は、未だに深刻な人手不足となっている。

そのため、労働実態は依然として厳しく、安全・安心の医療・看護を実現するためにも医師・看護師・介護職員の増員や夜勤改善を含む労働環境の改善は喫緊の課題となっている。

「医療機能の再編」を前提とした医療提供体制の改善ではなく、必要な病床機能は確保したうえで労働者の勤務環境を改善していくことによる医療提供体制の改善が求められている。2018年度には新たな看護職員需給見通しが策定されるが、これを単なる数値目標とするのではなく、看護師の具体的な勤務環境の改善を可能にする増員計画とし、そのための看護師確保策を講じていく必要がある。

安全・安心の医療・看護を実現するためにも、医師・看護師、介護職員の大幅増員・夜勤改善を図る対策を講じられるよう、次の事項について要望する。

記

1. 看護師など「夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔12時間以上」とし、労働環境を改善すること。
2. 看護師など夜勤労働の規制を法律で行うこと。
3. 医師・看護師を大幅に増やすこと。



編集後記

ニッポン全国鍋グランプリで日高町のクエ鍋が堂々の3位入賞を果たしました。

順位もさることながら、関東地方のテレビで紹介されたそうで、町の宣伝効果としては十分にあつたのではないのでしょうか。限られた紙面の中ではありますが、今後も市民の皆様へ、伝えたい事・伝えるべき事を紹介していきます。

お気付きの点やご意見などがございましたら、お聞かせ下さい。

楠山

